

なす太郎の
ポイント指南

今年のなす栽培も終了しました。約半年間、栽培のご奮闘お疲れ様でした。

思うような栽培・収穫ができ

た方、一方、病気等の発生により苦戦を強いられた方など悲喜こもごもの1年ではなかったでしょうか。ものを育てることはよく言われますが、「毎年1年生」です。そういう「なす太郎」の私も13年間なすを作り続けても毎年々々が勉強です。

でもそれが「なす作り」の楽しさかもしれません!!

今回はなすが育ち出荷されるまでの一連の流れを紹介したいと思います(参考までに)。

このコーナーで
なす栽培の面白さを深めていただいた皆さん、
なすをJAに出荷してみませんか。
詳しくはアグリセンターでお尋ねください。

なす栽培は大きな投資がいらず、比較的気楽に始めやすい品目です。風土を活かしたものづくりの面白さや、健康づくりにもつながり、魅力がたくさんありますよ。



JA育苗センターで育つ苗



4月上旬 早期苗が到着 (7.5cmポット)



4月 15cmポットに鉢上げ(ソーシャル・ディスタンス!)



3月 本圃うねにマルチかけ



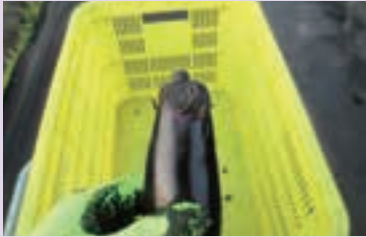
5月 本圃に苗を定植



6月 順次着花と果実肥大



6月下旬 なす収穫 豊作を期待!



9月中旬 先端部摘芯



9月後半~ 終盤期 2芽残し剪定



JAなす選果場で品質チェック



選果 (サイズ別に仕分け)



5kg段ボール詰め



段ボール箱で市場へ出荷



共同出荷で安定的に販売



市場

スーパー等
小売店

消費者